

## 児童数と教育・保育施設の利用状況について

### 1. 児童数と保育利用者数の状況（幼稚園を除き H28. 4. 1 現在）

	H27 年			
	保育時間			教育時間
	0 歳	1～2 歳	3～5 歳	3～5 歳
H28. 3. 31 現在人口	660	1,394	2,192	
保育所、認定こども園（2号、3号）	192	827	1,361	
地域型保育	0	9	0	
認可外保育施設（※）	3	11	9	
幼稚園（※）				770
認定こども園（1号）				22
利用者数計	195	847	2,162	

※幼稚園については H28.5 の在園児数

### 2. 待機児童の状況

#### （1）待機児童数の推移

時 期	H27 年度まで	H28. 4	H28. 7
待機児童数	0 人	0 人	0 歳：24 人・1 歳：3 人

- ・H28 年度の当初の利用申請を受けた分については、利用調整により待機児童は無かった。
- ・年度途中の出産、求職活動、育児休業が保護者の希望通り取れなかったなどの理由から、年度途中での利用申請を受ける中で、0 歳・1 歳児の待機児童が出ている。

#### （2）待機児童が出た原因

- ・0 歳児の利用希望率が年々高まっており、出生数が減少しても利用者は増加している。
- ・新制度において、求職活動中であっても利用を希望することができるようになったことから、より預けやすい環境となった。
- ・3 歳以上の利用者数は減少傾向にあるが、配置基準の兼ね合いで 0 歳児に対応できる体制には至っていない。
- ・今年度より、多子軽減の範囲が小学校 6 年生まで拡大した。そのため、軽減対象となる子どもの数も増えたことから、より利用を希望する保護者が増加した。

【参考：国の配置基準（子：職員）】 0 歳児（3：1）、1～2 歳児（6：1）、3 歳児（20：1）4 歳児～（30：1）

### 3. 今後の利用者数の見込みと対応

- ・0 歳児の利用希望は増加傾向が続き、1～2 歳児も 0 歳児の継続利用が増えることで、利用が伸びていくことが予想される。  
⇒ 酒田っ子すくすくプランの中間年の見直しに向けて、利用見込数の再評価を検討する。
- ・保育士の確保や、幼稚園で職員配置に余裕のある園が認定こども園へ移行するなどにより、0 歳児を中心とした受け入れ枠の確保に努める。